

SEED (シード)

Vol.029
2025.6月

令和7年度「駒大生社会連携プロジェクト」の採択プロジェクトが決定しました。今号では、採択されたプロジェクトをご紹介しますとともに、採択決定通知書交付式の様子をお届けします。

令和7年度 採択プロジェクトについて

「駒大生社会連携プロジェクト」は、設立から4年目を迎えました。外部審査員5名による審査、社会連携委員会における審議を経て、今年度は過去最多となる9件のプロジェクトを採択することが村松哲文学長より承認されました。

令和7年度「駒大生社会連携プロジェクト」採択一覧（敬称略・届出順）

【まちづくり・地域づくり部門】：5件

No.	主担当者 所属・氏名	活動テーマ
1	経済学部 現代応用経済学科 長山 宗広	世田谷区の地域資源を活かしたアントレプレナーシップ教育の実践
2	文学部 社会学科社会福祉学専攻 川上 富雄	玉川地域を中心とした住民福祉活動への学生参加事業
3	文学部 社会学科社会学専攻 李 妍焱	駒大生が駒沢のまちづくりにおけるコモンズ形成にどう貢献できるか—駒沢こもれびプロジェクトへの参与観察を通して
4	経済学部 現代応用経済学科 松本 典子	世田谷のコモン・スペースを発信するコンセプト映像制作
5	グローバル・メディア・スタディーズ学部 グローバル・メディア学科 柴田 邦臣	門前町の祭祀再開支援から学ぶ地域復興のフィールドワーク

【産学官連携部門】：1件

No.	主担当者 所属・氏名	活動テーマ
6	経済学部 現代応用経済学科 大前 智文	駒大生と中小企業家との連携から「令和における『人を生かす経営』」のあり方を探る

【SDGs部門】：3件

No.	主担当者 所属・氏名	活動テーマ
7	経営学部 経営学科 村山 元理	幸せ創造企業を実現するには
8	医療健康科学部 診療放射線技術科学科 村田 渉	RED-RINGプロジェクト：持続可能な放射線教育の深化と波及
9	経営学部 市場戦略学科 青木 茂樹	サステナブル・アクション・プロジェクト(SAP)の広域展開によるサーキュラー・エコノミーの訴求

令和7年度「駒大生社会連携プロジェクト」採択決定通知書交付式

6月2日（月）12時20分より、駒沢キャンパス中央講堂において、令和7年度「駒大生社会連携プロジェクト」採択決定通知書交付式が行われました。

交付式には、各採択プロジェクトの主担当教員と学生合わせて41名、村松哲文学長、兼村栄哲副学長、松本英俊学術研究推進部長が臨席しました。

各採択プロジェクトには、村松学長から採択決定通知書が手渡されるとともに、激励のメッセージが送られました。

9件の採択プロジェクトは、令和8年1月末日までの期間において活動し、活動終了後に報告書をまとめる予定です。また、同3月開催予定の活動報告会では、各プロジェクトの代表学生が活動成果を発表します。



▲全体撮影



▲ 兼村栄哲副学長



▲ 村松哲文学長



▲ 採択決定通知書交付の様子



▲ 松本典子先生プロジェクト



▲ 長山宗広先生プロジェクト



▲ 大前智文先生プロジェクト



▲ 村山元理先生プロジェクト



▲ 川上富雄先生プロジェクト



▲ 村田渉先生プロジェクト



▲ 李妍焱先生プロジェクト



▲ 青木茂樹先生プロジェクト



▲ 柴田邦臣先生プロジェクト



▲ 全体撮影。皆さん、表情が硬いです。



▲ その後、村松学長に盛り上げていただき…



▲ 笑顔の1枚となりました。

- 駒澤大学の社会連携に関する最新情報は、[社会連携センターのホームページ](#)に掲載しています。
- 今年度の駒大生社会連携プロジェクトについては、[令和7年度「駒大生社会連携プロジェクト」](#)をご覧ください。